

“ひろので見つける”暮らしのカタチ

HIRONO STYLE
ヒロノ スタイル

WORK

「働く」

広野でかなう、働く実り



vol.4

HIRONO STYLE
広野町移住・定住促進情報発信事業





富士フィルムワコーケミカル株式会社
Hirono Plant, Fujifilm Wako Chemical Co., Ltd **広野工場**

Interviewee

富士フィルムワコーケミカル株式会社
広野工場 管理部長 兼 管理部 総務課 課長
兼 コーポレート部 総務人事グループ 課長

さとう ゆきお
佐藤 幸男さん

**事業のスケール
向上のために
最適な町でした**

当時のメイン工場での生産規模を拡大するため新たな工場の建設先を探していたところ、広野町であれば事業のスケールを向上させるのに最適だと判断し、1990年に操業を開始しました。

この広野工場ではディスプレイ材料等の機能性有機化合物や医療用医薬品の原薬、中間体を製造しています。我々は地域に根差した工場です。東日本大震災当時、全町避難となり一度は工場休止になるも、従業員の「広野町のこの工場がいいんだー」という声に後押しされ、工場復旧を急いだエピソードもあります。

社長をはじめ、役員と社員の距離が近いというのも弊社の特徴です。困ったことがあれば相談しやすい、風通しの良い、働きやすい環境だというのが、私が33年間勤続できている理由でもありますね。

工場の見学も可能です。

今まで見学にいらした方からは、「現場で働いている人たちがよく笑っていることや「挨拶が気持ちいい」などの感想をいただいています。私たちにとっては普通のことだったので、働いている人が生き生きしている、ということも会社の魅力なのだ改めて気づかれました。

移住後の人間関係を不安に思うこともあるかもしれませんが、広野町は地域住民同士の交流を大切にしていると感じています。NPO団体が主催している「みかんクラブ」というスポーツクラブもあり、弊社の社員も参加しています。スポーツを通じた仲間ができて楽しんでるようですよ。

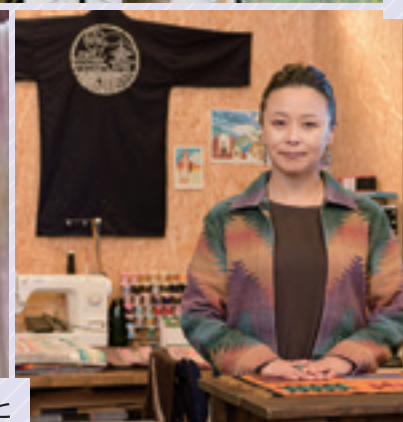
私たちも、新たな人材を迎え入れる準備は整っています。化学工場ではありませんが、募集職種は多岐にわたっているため、化学の知識がなくても大丈夫です。広野町で働きたいと、広野工場に興味を持ってくださる人が増えると嬉しいです。その際は、ぜひご連絡ください。



今回のテーマは「働く」。



広野町は小さな町ですが、生き生きと働く人たちが大勢いらっしゃいます。



製造業、飲食業、農業の三種を通して、広野町で働くことをご紹介します。

WORK



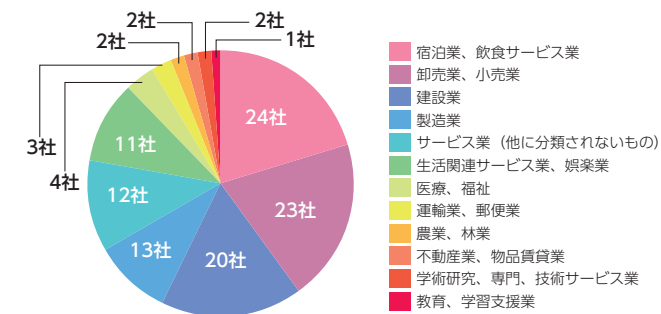
風通しのいい社風、コミュニケーションの取りやすい会社

Company Information

〒979-0401 福島県双葉郡広野町上北迫字岩沢1-34 TEL: 0240-27-4171 FAX: 0240-27-3505

広野町の産業グラフ (2016年版データ参照)

広野町は、震災の影響を受け産業が変化した町の一つでもあります。現在宿泊・飲食サービスを営む会社が一番多く、その次に卸売業・小売業、建設業が続きます。震災後の発展という意味ではまだまだこれからの町です。起業者の数も年々増えており、この町でチャレンジしてみたい！という声に応える制度があります。詳細は「りんくひろの」へお問い合わせください。参考 / 内閣府 地方創生推進室





株式会社よこたファーム

Yokota Farm Co., Ltd

Interviewee

よこた かずき
代表取締役 **横田 和希**さん

農業への夢があるなら、まずは体験

うちは150〜160年続いている農家で、元々兼業農家でしたが、震災を機に専業農家になりました。私で4代目になります。現在は、米の他に、あまり多くはないけど小麦や大豆、そば、それと玉ねぎ。最近流行りだしているぶどうの栽培をしています。私は機械が好きなんです。誰よりも大きな機械、コンバインだったりとかに昔から乗りたくて、今も一番でっかいの乗っています。

うちの米は減農薬、減化学肥料で栽培しています。色々な品種があるけど、同じコシヒカリでもやっぱり自家製の米が一番おいしい。そんな米が特別栽培米の「ひろの米」になって、ふるさと納税の返礼品に使ってもらえるのは嬉しいね。

農家は一年を通して仕事は沢山。4月には苗に水やりや、田んぼの畦（へし）塗り。夏は毎日大粒の汗を流して草刈り。この時期は猫の手も借りたくらい忙しいね。稲刈りが終わっても11月〜12月に堆肥を撒いて、1月は田んぼの耕運。3月

から種籾の浸種やハウス整備…。それでも稲刈りが終わった後は比較的ゆったり過ごせるよ。

希望があれば農業体験も受け付けてます。おすすめは春の田植えか秋の稲刈りの時期かな。

私にとって、田んぼって、景観なんです。広野町の田んぼはきれいだしみんなにもそう思ってもらいたい。だから俺にできることなら引き受けるよ。

農業をやる上で大事なことは「人の話を聞くこと」。担い手さんばかりでなく、その土地のおじいちゃん、経験者の話を聞くことが本当に大切。私も未だに話をすると驚くことや、解決できた悩みなんかもありました。

これから農業を始めようと思ってるなら、まずは農家で働いてみて、意思をしっかり固めてからで十分だと思います。機械も安くはないね。

もし、夢があつて、将来独立り立ちするんだという希望があるのであれば、農地中間管理機構で土地を借りて始めるとか、方法はあります。法人さんでも声がかかれば貸してくれるところはあると思う。うちも協力ができますよ。



広野町の美しい景観を守り、
美味しい農作物を作り続ける

Company Information

〒979-0401 福島県双葉郡広野町大字上北迫字一本松50-5



株式会社マーケットフーズ

呑み喰い処 かど家 / 地魚炭焼き すみ屋 / 鮮魚 惣菜 来るくる家

Market Foods Co., Ltd

Interviewee

ねもと かずのり
代表取締役 **根本 一教**さん

「美味」の「ため」に「きめこむ」

私は東京で10年修行してから福島に帰省し、いわき市にある旅館の板前として働いていました。広野町というところ震災後、復興に携わる人達が大勢集まると、沢山宿ができたんですが、「宿や寮に土口の食事が無い」、「時間に制約がある」などの声が多かったそうです。そこで、広野町で先に起業していた社長さんに「広野で働いてみないか」と声をかけてもらったことが、広野町で働くことになったきっかけです。

その後、独立することになり株式会社マーケットフーズを立ち上げ、かど家をオープンしました。マーケットフーズは創業してまだ1年。飲食業がメインの会社ですが、町の未来を考えて、色々な可能性を模索しています。例えば、帰りの足が無く飲みに行きづらい等、そういった問題の解決方法とか。最近では、広野に魚屋が欲しいと言った希望に応えたくて、色々試行錯誤しているところです。そのための人材の確保だったり…。おいしい魚を広野町民に届けたい。魚の仕入れに詳しく

いや、取り組みに協力してくれる人がいれば、ぜひ広野町に働きに来てほしいな。

広野町は奥の方に行く交通の便が悪い地域もあり、足が悪い方などの買い物不便。それならばと始めたのが「来るくる家」。店がその場に行けばいいって移動販売を始めました。

店名の由来はかどにある建物だったから「かど家」。次に作った店舗も、焼き鳥がメインの居酒屋で、炭を使うから「すみ屋」。最近始めた移動販売車の名前も色んな所をぐるぐる回るから「来るくる家」。意外と単純なんですよ(笑)。

全ての店につながります。素材と手作りにこだわって。これからもそれは変わらない。お客さんにおいしい。またきますよ！って言われたら嬉しいよね。それがやりがい。おいしいものをみんなに届けたいから、「正直な仕事」「心ある仕事」をモットーにお客様に喜んでもらえるようにがんばるだけです。

従業員は社員というより仲間です。思いに賛同してくれる人がいたら是非うちで働きにきて欲しい。



従業員は仲間。正直で心ある仕事がモットーです

Company Information

〒979-0402 福島県双葉郡広野町下北迫火の口28-2 TEL・FAX: 0240-27-2299

その他就労支援のお問い合わせはこちら!

02

ひろの暮らし相談窓口 りんくひろの

広野町への移住のご相談はこちらへ。
Uターン、Iターン等での、住まい・結婚・子育て・教育など移住に関する支援制度をご案内いたします。

- 相談日: 土曜・日曜・祝日・年末年始
- 受付時間: 8:30~17:00
- 連絡先: 0240-27-1251
- メール: linkhirono@town.hirono.fukushima.jp
- 住所: 福島県双葉郡広野町大字下北迫字 苗代替35 広野町役場 復興企画課内



移住・定住ポータルサイト
HIRONO STYLE



03

ふくしま12市町村移住支援センター

福島県内の市町村への移住・定住を促進するため、県が設置した施設です。広域連携が効果的な事業や移住施策の支援等を行っています。

- 休日: 土曜・日曜・祝日・年末年始
- 受付時間: 8:30~17:00
- 連絡先: 0240-23-4315
- 住所: 福島県双葉郡富岡町小浜553番地2 (福島県富岡合同庁舎 2階)

ふくしま12市町村
支援センター



04

働きたいネットの
就職面接会

相双地域で仕事をお探しなら、
就職面接会がおすすめ!
沢山の企業や業種と出会うチャンス!



面接会の様子

参加
無料

履歴書
不要

服装
自由



参加企業の業種は様々なので、思いやけない企業との出会いがあったり、求人票では分からない情報が直接聞けたり。条件や待遇などを気軽に質問できるのも就職面接会ならでは! ぜひご参加ください!

福島広域雇用促進支援協議会
働きたいネット

福島広域雇用促進支援協議会「働きたいネット」では、企業見学会、就職相談、就活に活かせるセミナーなど、様々なメニューで就職活動をサポートしています!

連絡先: 024-524-2121

働きたいネット 検索



質問を直接聞いて
助かります!

みなさんのお越しを
お待ちしております!

相談員さんが
親切に教えてくれて
わかりやすい!



01

認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター内
福が満開、
福しま暮らし情報センター

『福が満開、福しま暮らし情報センター』は東京都千代田区にある、ふるさと回帰支援センター内の移住・定住に関する相談センターです。

- 相談日: 火曜~日曜日(月曜日、祝日及び夏季・冬季休業)
- 受付時間: 10:00~18:00
- 連絡先: 03-6551-2989
- メール: fukushima@furusatokaiki.net
- 住所: 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F

みなさまのお越しをお待ちしています!



ふるさと回帰支援
センターサイト内
福島県相談
問い合わせ



福島イノベーション・コースト構想

福島イノベーション・コースト構想は、浜通り地域等の産業基盤を構築する国家プロジェクトです。廃炉、ロボット、エネルギー、農林水産、医療関連、航空宇宙の各分野の具体化を進めています。

福島イノベーション・コースト構想には①あらゆるチャレンジが可能な地域 ②地域の企業が主役 ③構想を支える人材育成の3つの取り組みの柱があります。これに基づき広野町では産業の集積として「広野工業団地」「広野駅東側産業団地」また令和5年度供用予定の「広野町東町産業団地」への企業誘致に積極的に取り組んでいます。

様々な優遇制度を用意し、既存の企業、新たな企業それぞれがあらゆる可能性にチャレンジ出来るよう、応援する体制を整えています。

また、浜通り地域等の未来を担う人材を育てるために、小中学校、高等学校における企業や教育機関等と連携したキャリア教育を実施し、今後の復興の核となる高い志を持った若い力の育成にも取り組んでいます。

これらの活動は、広野町があらゆる可能性が広がる町「みらい実る町」へと発展していくための一翼を担っています。



復興を支える人材の育成教育
ふるさと創造学



産業用地、商業施設、教育・医療機関、産業に資する施設、既立地企業等を見学
企業立地
現地見学ツアー



新しい産業の誘致と雇用の創出
東町産業団地

- 場所: 福島県双葉郡広野町大字下北迫字東町地内
- 敷地面積: 7.3ha
- 用地面積: 5.1ha
- 用途地域: 未指定
- 賃貸単価: 160円/㎡(予定)
- 賃貸: 賃貸のみ
- 状況: 造成中(令和5年4月供用予定)

適用
優遇制度

- 自立・帰還支援雇用創出企業立地補助金
- ふくしま産業復興投資促進特区(税制上の特例)
- 福島県原子力発電施設等周辺地域企業立地支援事業費補助金(電気料金の補助)などの補助を受けられます。
- 広野町雇用促進奨励金



福島イノベーション・
コースト構想
https://www.fipo.or.jp/

広野町ゼロカーボンビジョン

~カーボンニュートラルの実現~



広野工業団地のソーラーパネル

【カーボンニュートラル】
温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする取り組みです。排出分については同じ量を「吸収」または「除去」することで、差し引きゼロを目指します。

【IGCC(Integrated coal Gasification Combined Cycle = 石炭ガス化複合発電)】
石炭をガス化し、ガスタービンと蒸気タービンで構成される複合発電設備(コンバインドサイクル)によって、一般的な石炭火力発電よりも効率よく発電するシステムです。

町では、広野火力発電所と共生した町域における、町内の立地事業者と協力を呼びかけ、持続可能な未来の追求を地元企業と共に考える取り組みを行っています。

広野IGCCは、効率よく電気をつくると同時に温室効果ガスの低減を実現する技術を利用し、発電所が立地する地元の経済復興や雇用創出の一助となることを目的に2021年に設立されました。

その他に、今回ご紹介した富士フイルムワコケミカルさんでも、温室効果ガス排出低減の取り組みを加速させています。

地球を守り、環境実る取り組みを、広野町で一緒に行ってみませんか。

広野町ゼロカーボン
ビジョンの策定
https://www.town.hirono.fukushima.jp



広野暮らし相談窓口「りんくひろの」

地方を求めた移住、都会に移り住んだお子さんや進学したお友達のUターンなど、小さな悩みも一つ一つサポートします！お気軽にご相談ください。

① 移住・定住の相談

移住・定住に関する相談や問い合わせに応じます。住まい、結婚、子育て、教育等に関する支援制度の紹介を行い、移住・定住地としての魅力をPRします。

② 移住・定住の情報発信

広野町からの魅力を様々な角度から紹介するとともに、実際に移住した人の暮らし方を紹介したパンフレットや動画の制作を行っています。情報はSNSなどを活用して随時、発信していきます。

広野暮らし相談窓口「りんくひろの」(広野町役場復興企画課) ☎0240-27-1251
[E-mail] linkhirono@town.hirono.fukushima.jp

広野町移住・定住ポータルサイト「HIRONO STYLE」

暮らしの情報や、実際に移住された皆さんの声などを掲載しています。

移住・定住に役立つ情報や補助制度の情報を掲載していますので、ぜひご覧ください。

<https://www.town.hirono.fukushima.jp/ijyu/>



広野町公式ファンクラブ「ひろぼークラブ」会員大募集！

広野町が大好きなみなんで作る「ひろぼークラブ」では、全国から応援してくださる方を大募集！町の最新情報が受け取れるメールマガジンや、協賛企業様からのお得な特典も受け取れます。

<https://hirobo-club.jp/>



広野町公式アプリ「ひろのアプリ」

日々の生活に必要な情報を誰でも簡単に確認できるアプリです。町からの大切なお知らせや、イベント日程など広野町のことならこのアプリにおまかせ！

ios



Android



■ JR常磐線特急ひたち号をご利用の場合

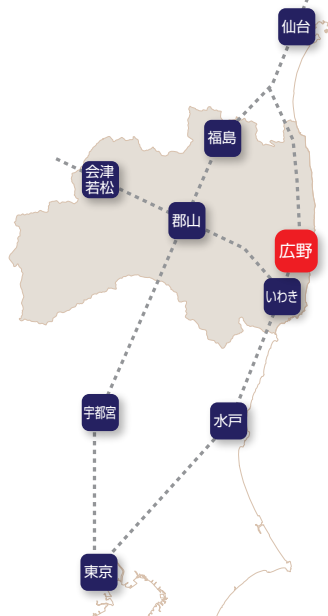
東京駅－広野駅……約238km 約2時間40分

仙台駅－広野駅……約129km 約1時間45分

■ 車をご利用の場合

三郷IC－(常磐自動車道)－広野IC……約202km 約2時間30分

仙台東IC－(仙台東部道路・常磐自動車道)－広野IC
……約118km 約1時間40分



**HIRONO
STYLE vol.4**
ヒロノスタイル

[発行・制作]

広野町役場 復興企画課

〒979-0402 福島県双葉郡広野町大字下北迫字苗代替35
TEL.0240-27-1251